



十人十色

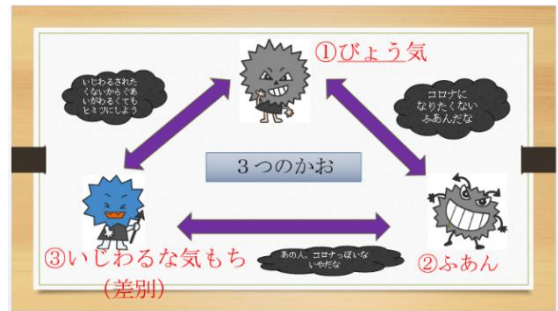
合志市立合志南小学校
学校だより 第9号
令和2年8月25日
文責 校長 松原 弘治

前期後半もよろしくお願いいたします。

今週から前期前半が始まりました。まだ、残暑が厳しい毎日が続いていますが、各教室を巡回していますと、子どもが元気よく手を挙げたり、集中して学習に取り組んだりしている姿がたくさん見られ、とても頼もしく思っています。

しかしながら、ご存じのとおり、今もなお、新型コロナウイルスの感染拡大が全国的に続いており、本市でも感染者が確認されています。

そこで、24日(月)の放送による全校集会で、夏休み前にも各学級で実施していた「知ってほしいコロナウイルスのこと」について、再度、学習をしました。コロナウイルスには、「①病気 ②不安 ③いじわるな気持ち(差別)」の3つの顔があり、病気に対する不安や怖さから、いじめや差別、偏見につながることはないよう、お互いを思いやる気持ちを持って生活することを、全学級で話し合いました。前期後半も、引き続き感染防止に向けて、ご協力をよろしくお願いいたします。



プレゼン資料1「コロナウイルスの3つの顔」



プレゼン資料2「みんなにできることを話し合おう」

正門周りの土手がきれいになりました。

前期後半の最初の登校日に間に合うように、夏休み中に学校内の草木の剪定を行いました。特に正門周りの土手は急な斜面になっており、除草作業をすることが難しいので、例年、専門の業者に依頼しています。今年は猛暑が続きましたが、業者の方々が見事にきれいに刈り込んでくれました。これまで草が伸びて分からなくなっていた校名(コウシミナミ小)の植え込みも、はっきりと読めるようになりました。

正門近くを通られる際には、是非、ご覧ください。



正門左側の「コウシミナミ小」の植え込み

色鮮やかなカレンダーが校長室に届きました。

今月も、たんぽぽ学級1-2の3年生の子どもたちが、自分たちで作成したオリジナルの素敵なカレンダーを校長室に届けてくれました。9月のカレンダーということで、色鮮やかで思わず食べたくなるような葡萄が飾られています。カレンダーが変わることで校長室でも季節を感じることができ、大変嬉しく思っています。

